



SANJO ROTARY CLUB

三条ロータリークラブ

週報 No.6

2012.8.8 (No.2697)

第2560地区ガバナー／鈴木重 壱
 会 長／杉山 幸 英
 会長エレクト／丸山 行 彦 (クラブ奉仕A)
 副 会 長／高橋 司 (クラブ奉仕B)
 幹 事／若槻八十彦
 S A A／西山 徳 芳
 会 計／小出子恵出

例会日／毎週水曜日 12:30～
 例会場及び事務局／
 三条市旭町2-5-10 三条信用金庫本店内
 例会場／TEL 34-3311
 事務局／TEL 35-3477 FAX 32-7095

E-mail : sanjo-rc@cpost.plala.or.jp
 http://www.soho-net.ne.jp/~rotary/
 (〴〵はshiftを押しながら“へ”のキーを
 押してください)

■本日の出席会員数:55名中37名
 ■先々週出席率:78.85%

【ゲスト】

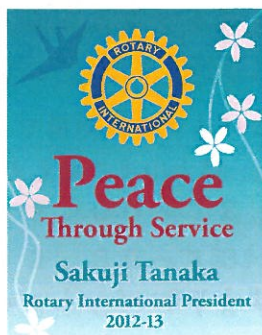
・新潟万代RC 高橋優子 様

【ヴィジター】

兵庫県西脇RCより
 ・藤阪光一さん

【先週のメイクアップ】

[8.4] 三条夏祭り大花火大会
 『ゴミの持ち帰り運動』へ
 ・会田二郎さん、吉井直樹さん



「奉仕を通じて平和を」

2012～2013年度国際ロータリーのテーマ

「寺泊野積海水浴場」



ガバナー月信 Vol.1より

会 長 挨拶

杉山幸英 会長



皆様こんにちは、挨拶申し上げます。
 第2680地区兵庫県西脇RCの藤阪様、ようこそおいで下さいました。ごゆっくりおくつろぎ下さい。後ほどバナー交換をさせていただきます。

新潟万代RCの高橋様ようこそおいで下さいました。本日の卓話宜しくお願い致します。

この2日程の天気の影響で大分涼しくなりましたが、それまでは連日連夜の30℃を超える猛暑で雨も無く各市町村の夏祭りは大盛況のようで連日花火が打ち上げられているようです。花火は作る方も打ち上げる方も危険が伴い費用もかさみます。

昨年の夏、瀬波温泉に泊まった所、毎夜海岸で花火が打ち上げられておりました。花火の打ち上げは資格が必要で多くの費用がかかり大変だなあとお思いまして、丸山行彦さんにお話を致しました所、瀬波温泉の花火は温泉組合の方が資格を取られ、打ち上げておられるそうだとお聞きしました。花火は目で見る涼です。一方怪談は耳で聞く涼です。この夏に聞きたい怪談話のランキングが先日の新聞に掲載されておりまして、

- 1 位に講談師の一龍齊貞水の「四谷怪談」……お岩さん
- 2 位に落語家の柳家喬太郎の「牡丹灯籠」……新三郎と露

ニコニコBOX

藤阪光一様(兵庫県西脇RC)

本日はお世話になります。

杉山幸英さん

第2680地区西脇RCより藤阪さん、ようこそおいでくださいました。バナー交換をさせていただき、ありがとうございます。

新潟万代RCの高橋様、卓話ありがとうございます。

菊池 渉さん

昨年末より50肩で苦しんでいます。右肩が治らないうちに左肩も痛み出しました。仏(ホケ)は両肩を使わずに何を使えと命じておられるのでしょうか？高橋優子様を歓迎します。

小出子恵出さん

新潟万代RCの高橋優子様、御多忙の所、卓話ありがとうございます。GSEでの御活躍、御苦労様でした。

平原信行さん

久し振りの例会に出席、夏バテには勝てません。

山田富義さん

山田農園のキュウリ、ナス、ゴーヤを食べています。新潟万代RCの高橋優子様、卓話ありがとうございます。

荻根澤隆雄さん

先々週・先週と花火三昧でした。

こんな火遊びなら何時でもOKです。盆休みは孫と花火遊びでも楽しめます。

樺山 仁さん

三条祭りも終わり、お盆休みに入ります。連夜オリンピックのテレビ観戦で睡眠不足です。でも又見たくなります。

本日は新潟万代RCの高橋様の卓話、御苦労様です。よろしくお願い致します。

斎藤弘文さん

三条夏祭りが3日間とも素晴らしい天候に恵まれて大好評のうちに終わることが出来ました。

中村和彦さん

先週友人と北アルプスへ登山に行って来ました。北穂高岳山頂からのパノラマは絶景で、槍ヶ岳、常念岳、笠ヶ岳…etc 富士山まで見えました。

若槻八十彦さん

高橋様の卓話に期待します。

西脇RC 藤阪さん、ようこそいらっしゃいました。

木村文夫さん

しばらくお休みしていてすみません。

高橋 司さん、 中村光一さん、 藤田紘一さん

吉井直樹さん、 歸山 肇さん、 明田川賢一さん

3位に落語家の桂歌丸の「真景累ヶ淵」
4位にタレントの稲川淳二の「生き人形」
5位は女優の白石加代子の「雨月物語」
だそうです。

怖い話を聞くと身体が「ヒヤッ」と涼しい感覚になるのは、実はこの現象気のせいではなく医学的に裏付けが有るそうで、医師の説明によると恐怖感を感じると交換神経が刺激され毛細管が収縮しそのため皮膚などの体温が下がり通常より体温が冷たく感じるそうです。

暑い夏に怪談話を聞くという習慣は合理的なものかもしれないと書いてありました。

目で見ると涼か？耳で聞く涼か？

どちらでも良いと思います。涼を取ってこの夏を乗り切りたい物です。

挨拶を終わります。



兵庫県西脇RC 藤阪光一様

幹事報告

若槻八十彦 幹事

◎地区ローターアクト委員会より

「アクトの日」のご案内

日時 9月9日(日) 午前8:45～

場所 長岡赤十字病院

内容 車椅子清掃、病院敷地内花壇・中庭草取り、献血など

◎第4分区ガバナー補佐より

「2012-13年度 第4分区IM開催のご案内」

日時 9月29日(土) 13:00～19:00

場所 ほたるの館(農村環境改善センター)

※各クラブ会員50%の登録要請がございます。

◎柏崎RCより

「創立60周年記念式典のご案内」

日時 10月28日(日) 11:00～14:15

会場 柏崎市産業文化会館

◎新潟北RCより

「インターアクト年次大会ご協力の御礼」

◎次週 15日(水)は、クラブ休会です。

松永一義さん、 小越憲泰さん、 丸山行彦さん
会田二郎さん、 船越正夫さん、 五十嵐昭一さん
中林順一さん、 米山智哉さん

新潟万代RC高橋様、本日は卓話ありがとうございます。
ます。お話楽しみにしております。

8月8日分 ￥32,000
今年度累計 ￥198,000

卓 話



新潟万代ロータリークラブ 高橋 優子 様

皆様こんにちは。新潟万代ロータリークラブの高橋優子と申します。

本日は卓話にお招きいただきありがとうございます。

2カ月ほど前にこちらのクラブの菊池さんから卓話をというお電話をいただきました。私は50歳を過ぎてから、頂いたお話やお誘いは出来る限りお受けするという姿勢でおります。全てが出会いであり、勉強であり、趣味も新しい仕事もボランティア活動も自分出来ることはやってみようと考えています。

ということで、本日のお話をお受けしたわけですが、さていったい何をお話しようかと悩みました。でも今日は初めてお会いする皆様も多いことですし、また2560地区内のロータリーアンに私と同業の方がほとんどいらっしゃらないようですので、自己紹介を兼ねて私の事、そして仕事についてお話させて頂こうと思います。

私は現在新潟市西区で仕事をしております。仕事は3本立てです。

まずメインの仕事は英語を教えるという仕事です。幼児さんから大人まで教えております。2つ目の仕事は通訳、翻訳業です。3つ目は留学カウンセラーとして海外に勉強に行く方たちの留学先、学校選びや現地で生活するためのアドバイス等をしています。

今でこそ英語漬けの毎日ですが、学校を出てからずっとこの仕事をしてきた訳ではありません。小学校の頃から洋楽や洋画が大好きで、おまけに読書好きでしたので、大学は自然と英文科を選びました。母校の高校に教育実習に行ったりもしたのですが、教師になる気は全くありませんでした。小さい時からまた洋服が大好きでしたので、大学卒業後は大手のアパレルに就職しました。ファッション業界で社会人としてスタートを切ったわけです。当時は英語を教える仕事どころか英語を使う仕事をしようなどという意識もなかったと思います。ファッション業界は残業も多く大変な仕事なのですが、楽しく働いていました。

そんな私を変えたのは海外での体験でした。皆様の初めての海外体験は何歳の時ですか？私が初めて海外に行ったのは25歳の時。ヨーロッパに行きました。当時は南周りドバイ経由で成田からパリまで36時間もかかりました。現在の3倍ですね。その頃パリのソルボンヌ大学に留学していました高校時代の

友人を訪ねて行き、そこを拠点に9カ国を回りました。

それまで写真や映像でしか見たことがなかった景色や建築物・絵画などを実際見られたことはもちろん感動的だったのですが、実はそれ以上に衝撃的だったことがあります。初めてのヨーロッパで最初に思ったのは日本と比べて街中に体の不自由な人達が多いなということでした。それは目が不自由な人も、車いすに乗った人も、一人で街に出ることができる町作りが出来ているからだ、と気付きました。平らで広い歩道、分かりやすい点字表示やスロープ、そして自然に手を差し伸べる人達がこれを可能にしていると分かりました。2つ目にショックだったのは地図です。ヨーロッパで見た世界地図は私がそれまで見ていた地図と全く違うものでした。日本が右隅に小さく書かれているのを見て、「ああ世界の人から見たら日本っていうのは極東のほんの小さな国なんだな。」と認識を新たにしました。それからもうひとつは言葉の大切さです。いまでこそ英語を生業にしていますが、当時の私の英語力は全くおそまつなものでした。旅行になんとか困らないくらいの英語力だったと思います。ですが旅先で様々な人たちと知り合うと、色々な事を聞かれるようになります。ここで自分の英語力のなさに愕然とし、帰国してからまた英語の勉強を始めることにしました。仕事をしながら夜、語学学校に通いました。勉強が進むと今度は欲が出てきました。27歳の時どうしても留学したくなって、会社に「留学したいからやめます。」と言いました。そうしたら、なんといい会社でしょう。「辞めなくていいから半年でも1年でも行って来い！」と言ってくれたんです。ただ実際はそんなに長期の休暇をとることは出来ず、3カ月ロンドンの語学学校に留学することになりました。宿題も多くとても厳しい学校で、それまでにないほど一生懸命勉強しました。

2回目のヨーロッパはホームステイをして学校に通いましたので、また旅行者とは違う目で様々な事が見えてきました。例えば、そのころ1980年代中ごろの日本は高度経済成長期でした。日本人が皆1億総中流意識を持っていた頃です。ところが、イギリスでホームステイしてみたら、そのお宅は私よりほんの数歳年上のまだ30代前半のカップルの家だったのですが、広いお宅で、今でこそ日本の一般家庭にも入っている様々な電化製品、ドラム式の乾燥機付き全自動洗濯機、食洗機、電子レンジなど何でも揃っていました。それから銀行のATMは24時間営業でしたし、フォーク並びやエスカレーターの右空けなど当時の日本にはまだなかった習慣も浸透していました。

学校では様々なクラスメートがいました。例えば父親をホメイニに殺された、大金持ちのイラン人留学生。よく「イランではマニキュアなんかしているのを見つかったら指切り落とされちゃうのよ。」とっていました。また、トルコからの留学生はジャーナリストでしたが当時のトルコは言論統制がしかれていて夜中就寝中に何度も警察が踏み込んできて連行された、と話していました。ブラジルからの留学生は完全に柵で囲まれ入り口にガードマンがいる高級住宅地に住み、外出の時は防弾ガラスの車を使うとっていました。「リオに旅行に来る時は装飾品をつけてきちゃ駄目だよ。ピアスは耳たぶごと引きちぎられちゃうからね。」と授業中に話していたのが忘れられません。現在のトルコやブラジルのような国になるとは想像もできませんでした。

旅行中も留学中も危ない目には色々合いました。しかし大事に至らず無事日程を終える事ができました。これには自分の中の危険を察知する力とか、いい人悪い人を見分ける力というのも大切だと思っています。それから人を先入観で見ないとか、偏見を持たない気持ちというのもその時培われたように思います。

たくさんの人に親切にしてもらいお世話になりました。その御恩は直接お返しする事ができませんので、また次の人にお返ししようと心がけています。やはり今思いますとあの初めての2回の海外経験は私の中で非常に大きな役割を果たしていると思うのです。そんなことで、若い人が海外に出てみる、自分の育った環境と全く違う場所に身を置いてみるというのはとてもいい事ではないかと考えております。

帰国してからは、ある有名なフランス人デザイナーの日本におけるPR担当として働きました。今度の仕事はそのブランドのパリの本社との連絡も多く、年に何回もパリから本社の人たちが来日して会議があったり、また年2回のパリコレに出張したりと仕事で英語を使う機会が格段に増えました。ハードな仕事をこなしながら結婚をし出産もしました。ところがそうこうしているうちにバブルがはじけ、会社がその海外ブランドを手放すことになり、そのブランドに携わっていた数十人のスタッフは私を含め全員リストラに遭いました。次の仕事を探しましたが、その当時1歳になったばかりの赤ん坊を抱えた女性を雇ってくれるところなどなかなかありませんでした。その上東京での子育てに限界と疑問を感じていたこともあり、私の生まれ故郷である新潟に家族で引っ越すことにしました。

新潟ではしばらく子育てに専念しようと思っていました。

ところが、しばらくしましたら、近所の人たちが私に「うちの子供に英語を教えてくださいませんか?」というのです。そこで小学生に英語を教え始めました。

それが私の新潟での仕事の始まりです。やがてだんだん生徒が増えてきましたが、優秀な生徒さんが多かったため、またそのお陰で生徒が増え今にいたっています。

さて2つ目の通訳翻訳の仕事ですが、これは二つとも英語を日本語にまた日本語を英語に直す仕事ですが、かなり違う性格の仕事だと思います。

通訳は事前の準備に大変な時間をかけ、本番は1回勝負、やり直しが効きません。1つのイベントの通訳をするのにたくさんの資料を読み、何日も勉強することもあります。事前に打ち合わせもします。そんなに準備しても当日何が起きるかわかりません。ですから本番はいつもどきどきします。

翻訳はじっくり考えることができる代わりに、これでいいとなかなか納得できません。形に残りますのであとで見返してみるとああやっぱりこうすれば良かったという後悔や反省がいつも残ります。常に締め切りとの戦いです。

現在は企業のカatalogやホームページなど様々な翻訳をしているのですが、一番たくさんしているのが「映像翻訳監修」といって海外のテレビドラマや映画などの字幕や吹き替えの監修です。通訳・翻訳どちらも好きな点は自分の知らない世界を知ることができる。ということです。

3つ目の留学カウンセラーの仕事について少しお話いたします。

留学カウンセラーというのは留学をご希望する方に最適な国、学校などを探したり、また留学先での生活の準備のお手伝いをしたりします。

昔と比べますと留学もかなり普通のことになってきました。とはいえ、やはり大きな決断と沢山の費用がかかるわけですから、後悔しないよう事前の調査や準備が大切です。今まで沢山の方達のお手伝いをし、若い人たちが留学でどれだけ成長するかを実感しています。ところが、ここ数年日本人の海外留学者数が減っています。2004年をピークに留学者数は減少を続け、2009年には1995年と同じくらいまで落ちています。海外の教育施設に見学に行く度、中国や韓国からの留學生の数に圧倒されます。決して日本が海外から学ぶ事がなくなったわけではありません。ぜひ日本の若者たちにも一度外へ出てみてほしいと思います。

若者たちの海外留学が減っている半面最近お仕事をリタイアされてから留学する方が増えてきました。こういう方達は語学を学ぶということだけでなく、留学先の文化に触れたり生活を楽しんだりしたいと考えていらっしゃると思います。

そういう方達の為に語学+ゴルフ、語学+美術館巡り、語学+ワイナリー巡りなど様々なコースが用意されています。また語学のレッスンだけは50歳代以上の大人を別クラスにし、学校内のイベントは若い人達と一緒になど、特色のあるコースを作っている学校も多くあります。

皆様も留学いかがでしょうか?

「鈴木重吉ガバナー公式訪問」

日 ち 2012年 9月 5日 (水)

会 場 三条信用金庫本店 3階大会議室 (通常例会場)

タイムスケジュール

| | |
|-------------|---|
| 11:30~12:30 | ガバナー・ガバナー補佐 会長・幹事・会長エレクト・副幹事 ローターアクト会長・幹事 懇談会 |
|-------------|---|

12:00~12:20 集合・受付 ※12:25 までにお席にお着き下さい。

12:30~13:00 クラブ例会 (会長・SAA担当)

13:00~13:25 ガバナー講話

13:35~14:35 クラブ協議会

14:45~15:00 記念写真 (記念写真撮影後、解散となります。)

※クラブ協議会に於いてガバナーへの質問がございましたら、前もってお知らせください。

職業奉仕月間 『職場例会』

日 時 2012年 9月12日(水) 12:30 開会点鐘・食事・会長挨拶
 13:00 社内見学 ⇒ 14:00 終了予定

場 所 (株)コメリ本社様 (新潟市南区清水 4501-1 Tel 025-371-4112)

交通手段 貸切バスにて往復 **※なるべくバスをご利用ください。**

三条市役所前 12:00 集合・出発

三条市内4RC合同社会奉仕事業「東日本大震災被災地追悼と世界遺産『平泉』見学の旅」

期 日 2012年 10月16日(火)・17日(水) 一泊二日 ※移動例会




行 先 宮城県南三陸町 及び 世界遺産「中尊寺」(詳細は行程表をご覧ください。)

募集人員 当クラブ 約20名 (4RCで80名、バス2台を予定)

参加費 約35,000円 (クラブから参加者に助成がありますので、自己負担額は25,000円です。)

東日本大震災被災地追悼と世界遺産『平泉』見学



| 日次 | 月日曜 | 行 程 | 宿泊施設 | 食事 |
|----|----------------|---|---|---------------------|
| 1 | 10 / 16 (火) | (北陸・磐越・東北自動車道・仙台南部有料道路) (昼食) 三條三栄JCT 8:00 ————— 仙台南IC 12:20 ————— 仙台・伊達の牛タン東インター店 13:10 (三陸自動車道) 仙台東IC ————— 槻生JCT ————— 南三陸町被災地・視察研修 ————— 南三陸温泉：ホテル観洋(泊) 14:40 ————— 16:50 ————— 17:00頃 南三陸町・ベイサイドアリーナ 防災学習と研修 ★南三陸町支援(行政代表者との交流)～オリエンテーション～ ①「語り部ガイド」から学ぶ…被災体験→防災 ② 浸水被災地区の視察・献花 | 南三陸温泉 ホテル観洋 | × 昼 タ |
| | | 南三陸温泉 8:30 ————— 「参詣・昼食とお買物」 「世界遺産」中尊寺金色堂参拝・昼食 10:30 ————— 12:00 (東北・磐越・北陸自動車道) 平泉IC ————— 金ヶ野IC(徒歩) ————— 郡山JCT ————— 三條JCT ————— 三條 18:00頃 |    | 朝 昼 × |

◆記入例 J.R. ■■■■■ 私鉄 ■■■■■ 飛行機 ■■■■■ 船(フェリー) ~~~~~ バス(タクシー) = モノレール(ロープウェイ) 徒歩 ●●●
 発着日時及び交通機関は変更になることがあります。

次週例会 8月29日 「外部卓話」 燕三条青年会議所
 理事長 五十嵐利行 様

次々週例会 9月5日 「鈴木重吉ガバナー公式訪問」

